

## 『生涯学習に関する意識アンケート』の結果等及び今後の対応

平成27年6月25日

|     |              |
|-----|--------------|
| 担当課 | 社会教育課        |
| 担当者 | 生涯学習推進担当 岸本  |
| 連絡先 | 0857-26-7943 |

### 1 アンケート結果を反映した事業の状況

今秋にとりまとめる県教育審議会答申「とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について」において、意見の内容を反映させる。

### 2 記述意見に対する対応方針

記述意見を大きく分類したところ、次のとおりであった。

| 意見の内訳     | 意見数 | 割合     | 主な意見   |
|-----------|-----|--------|--|
| 講座の種類、条件  | 122 | 49.0%  | 夜間、土日開催／幅広い世代が関心を持てるよう講座のバリエーションを増やす（食、まんが、専門性の高い講座）等  |
| 広報充実      | 66  | 26.5%  | <ul style="list-style-type: none"> <li>このような情報に接する機会がない。</li> <li>学習情報のPRが必要（広報紙、ネット、SNS等の活用）</li> <li>現役世代は多忙で、生涯学習の優先順位が低く、情報があっても目に入らない。</li> </ul> |
| 学びの仕組みづくり | 29  | 11.6%  | <ul style="list-style-type: none"> <li>地元人材の掘り起こし、活用</li> <li>ボランティア等の場の提供（コーディネート）</li> <li>働く世代が参加しやすい仕組みづくりが必要 等</li> </ul>                         |
| その他       | 32  | 12.9%  | 関心を持ったので機会があれば講座に参加してみたい 等   |
| 記述意見数     | 249 | 100.0% |  |

#### 【意見を踏まえた対応方針】

| 主な意見                      | 対応方針   |
|---------------------------|--|
| 講座の種類、条件について<br>広報の充実について | <p>現在でも各機関で講座を土日開催しているが、この結果を踏まえるとその情報が伝わっていないか、そもそも魅力的な講座と捉えられていない可能性が高い。これまでは限定的な広報に留まっている傾向にあるため、「伝わる広報」を目指し、各市町村担当者等の広報スキルアップを支援する。</p> <p>また、講座のテーマや開催方式等についても幅広い世代に訴求するものを検討するよう各機関に働きかけていく。</p> |
| 学びの仕組みづくりについて             | 地域の人材の掘り起こしや「学びを活かす」仕組みづくりに取り組む。   |